

# 【校内研究推進】プロジェクト部会（２）

2007.5.2

登米市立北方小学校

## 話し合いの主な内容

<p>(1) プロジェクトの活動内容確認</p> <p>(2) 活動（作業）の分担</p> <p>(3) 評価（検証）方法の検討・・・手立てが有効だったかどうかを確かめる方法。実態把握など。</p> <p>(4) 9月公開で示すもの（ゴールの設定）・・・研究3年次の「<u>ウリ</u>」（=重点）を何にするか？</p> <p>(5) 9月公開までの大まかな活動予定</p>
---

## 1 各プロジェクトの活動内容・分担・検証方法

（ 重点化するもの    見直して継続するもの    継続するが特に重点化はしないもの）

【授業改善プロジェクト】 教師の授業力向上のための授業改善	分 担	評価（検証）方法 （評価が必要なもののみ）
<p>ミニ授業研の実施，事後研の運営，指導案形式の検討</p> <p>授業評価シートの活用と改善</p> <p>授業力に関する自己評価シートの活用と改善</p> <p>授業改善4視点の具体化と検証</p> <p>- 『授業の効率化を図る』ための授業改善</p> <p>児童による授業評価</p> <p>標準学力検査等の結果分析と活用</p> <p>ICT を活用した効果的な指導事例集の作成</p>		
【基礎学力向上プロジェクト】 基礎学力向上のための日常的な取組	分 担	評価（検証）方法 （評価が必要なもののみ）
<p>学習に関する調査結果の分析・課題の洗い出し</p> <p>読書タイム・表現活動・マラソンタイムの実施</p> <p>寺子屋タイムの見直し</p> <p>フラッシュ型教材の全校での活用</p> <p>客観データの蓄積・評価・改善</p>		
【学校家庭連携プロジェクト】 学習・生活習慣向上のための家庭との連携	分 担	評価（検証）方法 （評価が必要なもののみ）
<p>家庭での学習生活習慣に関する意識調査の実施と啓発</p> <p>『学習の手引き』等の活用促進・見直し</p> <p>学習習慣定着のための児童用手引きの作成</p> <p>学校 Web サイト等による情報発信・交流</p> <p>中学校との連携</p> <p>講演会の実施</p>		

2 9月公開で示すもの(ゴールの設定) プロジェクトの「ウリ」を何にするか?

示すもの(プロジェクトの「重点」)	示し方(事例集, 手引き, 客観的なデータなど)



そのうち, 学年(部)で対応が必要なこと

- 例) フラッシュ型教材活用場面の洗い出し
- 学級だよりでの呼びかけ
- 家庭学習内容に関する実態調査
- ICT を活用した授業実践と記録 等



3 9月公開までの大まかな活動予定

月	プロジェクトの活動予定	
5	公開当日の日程確定 指導主事訪問教科調整 市標準学力検査 第一次案内発送	
6	11日 指導案提出 13日 堀田先生来校 22日 指導主事訪問	
7	第二次案内発送 参加申込み受付開始 公開指導案・紀要作成	
8	指導案完成 8日 堀田先生来校 23日 紀要等原稿完成	
9	10日 校正完了・印刷 28日 公開研究会	

プロジェクトリーダーは, この用紙(A4・2枚)をコピーして皆川まで提出してください。